

職場や生活で役立つ防災情報をお届けします

NHK防災マガジン

子どもと別々の場所で被災したらどうする？



この春、子どもが入園・入学され、親子別々の時間が増えた方もいらっしゃると思います。災害が発生した場合、子どもをすぐに迎えに行くことができるとは限りません。子どもの命を守るため、親や大人が事前に確認しておくべきことをまとめました。

巨大地震のあと、すぐ子どもを迎えに行けない？！ 親が事前に確認しておくべきことは？

近年相次ぐ地震災害。子育て家庭の人たちは、地震が発生したら「すぐ子どもを迎えに行かない！」と思っている人も多いのではないのでしょうか。子どもの命を守るため、親や大人が事前に確認しておくべきことをまとめました。

●子どもと話しておくこと



1 すぐ帰れないかもしれないことを伝える

地震のあとすぐに会えない場合もあることを教える

2 ひとりでも自分の身を守る方法を教える

揺れているときに取るべき行動や、通学路やよく行く公園の危ない場所はどこかを確認する

3 複数の連絡手段をもっておく

●公衆電話の場所や使い方を教える ●親などの電話番号を教える
●災害用伝言ダイヤル(171)の使い方を一緒に練習する

4 知っている人に助けを求める

近所にいる信頼できる人を教える

●家族の中で確認すること



1 園や学校の引き渡し訓練には引き取る可能性のある家族も参加する

●祖父母などが子どもを引き取ることになっている場合は訓練に参加してもらう
●園や学校の避難先や連絡手段の情報などを共有しておく

2 兄弟・姉妹がいる場合は誰がどこに迎えに行くか決める

家族で手分けをして迎えに行く場合は担当を事前に話し合っておく

おはよう日本のHPでは他にも
「園や学校と確認すること」「地域の中で確認すること」についても解説しています

記事を読むにはこちらをクリック



動画で見る防災の知恵

今回紹介する動画は「防災ポーチ・子ども編」です。
入れたいグッズ・あると便利なグッズを、

1分で紹介しています！ぜひご覧ください！

動画を見る



いつでも どこでも、NHKの番組を。

NHK

NHK+



総合・Eテレの番組を

スマホやタブレット・
パソコン・テレビ^(一部)で
放送から1週間 何度でも



アプリで便利に!

※1 テレビでは見逃し番組配信のみ
※2 地域の番組の一部は最長2週間配信

お楽しみいただけます!

受信契約者の名前と住所を入力すればすぐに使えます。
受信契約がある世帯の方は、別途のお支払い・契約は必要ありません。



<https://plus.nhk.jp/info/>

利用登録はこちらから 2次元コードをカメラで読み取ってください



1 メールアドレス入力

受信契約者本人と連絡が取れるメールアドレス

2 ID・パスワード設定

ID・パスワードはログイン時に必要になります

3 氏名・住所入力

お客様番号の入力は必要ありません



NHKは、みなさまと受信料で支えられています

受信料制度へのご理解と、ご契約のお手続きをよろしくお願いいたします

テレビ等受信設備を設置されるみなさま

新規契約



お引越しをされるみなさま

住所変更



単身赴任・学生のみなさま等[※]

家族割引



※別荘・別宅等も対象です

衛星放送を受信できるみなさま

衛星契約への変更



放送受信契約はスマートフォンでのお手続きが便利です

1 下記の2次元コードを
カメラで読み取る

2 ご契約内容や
お支払方法を選択

3 お客様情報を入力し
お手続きを完了



<https://www.nhk-cs.jp>

新規契約

住所変更



「確認メール」を送信します
内容をご確認ください

パソコンからのお手続き

NHK受信料の窓口 まで
<https://www.nhk-cs.jp>

お電話でのお手続き

フリーダイヤル 0120-151515

IP電話等で上記の電話番号がご利用にならない場合

050-3786-5003 (有料)

午前9時～午後6時 土・日・祝日も受付

放送受信料に関する
お問い合わせ

ホームページ「NHK受信料の窓口」
<https://www.nhk-cs.jp>

NHKふれあいセンター ナビダイヤル 0570-077-077

IP電話等で上記の電話番号がご利用にならない場合 050-3786-5003 (有料) 午前9時～午後6時 土・日・祝日も受付